

S.N さん

上智大学 法学部 法律学科 進学予定

私は将来、文化財の保護に関わる仕事に就きたいと考えています。しかし、文化財保護の仕事には、修復を専門とする技術者や学芸員など様々なものがあり、自分がどういった形で文化財保護に関わっていくかを決めかねていました。私は美術品などの文化財が好きで、定期的に博物館に行くのですが、展示品修復のための募金を公立の博物館が行っていることに疑問を抱きました。そして、色々と調べるうちに、文化の継承のための資金を捻出することが難しいという状況を、私が公務員となり改革したいという思いが強くなりました。

進学先を選ぶ中で、博物館学や公務員に求められる法的教養を学ぶことはもちろん、海外の文化財保護の事例を知るために、外国法と文化についても学べる大学を選びたいと考えていました。上智大学ならば継承してきた文化財を国際的な視点を交えつつ、後世に伝えるという目標が達成できると考え、志望しました。

私は言語化が苦手で、興味のある分野がマイナーなため、志望理由書を書く際に苦労しました。しかし、先生方は親身に相談に乗ってくださり、中にはアドバイスをするために文化財保護について調べてくださった先生もいらっしゃいました。そうやって作成を進めていく中で、自分の意見に自信が持てるようになりました。

純心では自分の意見を主張しやすい環境が整っています。ずっと一緒に過ごした気心の知れた仲間と、生徒の個性を受け入れ尊重してくれる先生方。ここまで自分を解放できる雰囲気はあまり他にはないように思えます。個性を伸ばしながら、成長できる純心で学んでみませんか。

Y.S さん

東京理科大学 理学部・第一部 数学科 進学予定

私は中学に入学した当初、自慢できるものがありませんでした。だから自信がないし、未来に不安ばかり抱いていました。しかし、純心はそんな私の中にあつた沢山の魅力を引き出してくれたのです。

私はもともと人前に出ることが苦手でした。それは皆が自分や自分の発言を受け入れてくれるのかという不安から来るものでした。私はそれを恐れて、いつも一步を踏み出せずにいました。そんな私に純心はたくさんのチャンスをくれたのです。初めは色々な感情が邪魔をして、思うような結果が出ないことばかりでした。しかし、結果が出なくても、先生方はちゃんと私を見ていてくれました。少しでも様子がおかしかったら声をかけてくれたり、解決策が見つかるまで一緒に探してくれたり。こうしたことが私の落ち込んでいた気持ちを、前に進むためのバネに変えてくれました。

何度も自分なりに試行錯誤していくうちに、だんだん成功できるようになっていきました。その過程や結果は自信につながりました。実際、私は純心の生徒会や部活、コンテスト等で沢山の実績を残すことが出来ました。これらは紛れもなく純心にいなければ実現できなかったことだと思います。私は胸を張って純心での高校生活で経験した全てのことを、今後の人生に活かすことができます。

これを読んでいる受験生の方には、学校に馴染めなかったり、友達ができなかったりしたらどうしようなどという不安もあるかと思いますが。しかしそのような気持ちは実際に来てみなければ変えることはできません。まずは一度、純心に足を運んでみてください。きっと今感じている不安が期待に変わります。私のように、この学校を選んで良かったと思える方が増えていくことを願っています。

N.S さん

青山学院大学 コミュニティ人間科学部 コミュニティ人間科学科
進学予定

東京純心での 3 年間をととても充実して過ごすことができたと感じています。

東京純心は、校内ボランティアを行う機会が豊富にあるところが魅力的だと思います。高校 1 年生のときから、学校の説明会やオープンキャンパスなどの、ボランティアスタッフとして積極的に参加しました。

入学する前は、地域のボランティアなどをしたくても勇気が出ず、積極的に参加することができませんでした。入学したばかりの頃も、ボランティアスタッフに応募するか迷っていましたが、周りの友人たちが、気軽にボランティアに参加しているのを知り、さらに楽しかったエピソードなどを聞いていくうちに、私もボランティア活動をしたと思うようになりました。

ボランティア活動をしていくうちに、人のために動くことや、仲間と協力することの楽しさを学びました。その経験から、将来は誰かのために動ける人になりたいと思うようになりました。それが、志望大学を決めた理由の 1 つでもあります。そして、怪我や病気、障がいなどを抱えている人々にも寄り添って、みんなが安心して暮らすことのできる社会を作りたいとも思っています。

純心では、何か困ったことや分からないことがあった時に、相談ができる先生がたくさんいます。先生でなくても、友達や先輩、後輩も、心優しい人ばかりです。ぜひ東京純心で楽しく充実した学校生活を送ってください。

M.O さん

中央大学 総合政策学部 政策科学科 進学予定

純心では高校 1 年生の時から、ロングホームルームの時間などを通して志望校について調べたり、進路研修で先輩方からの話を聞いたりする機会が頻繁にあり、自分は何に興味があって将来どんなことをしたいのか、何が自分に合っているのかをじっくり考えることができます。私は高校に入学したとき、看護師になるという目標を持っていました。しかし、こうした時間を通して、公務員になって地域の人々の声を聞き、みんなが暮らしやすい生活環境を作ることに貢献したいという新たな目標を見つけました。高校に入学したときに目指していた進路から、より自分が興味を持ち、自分に合っていると感じる進路に変更することができたのです。

進路変更をしたときは、すでに理系コースを選択してしまっている段階だったのですが、先生方が文系学部への変更という私の選択を尊重してくださったことがとてもありがたかったです。また純心はさまざまな教科で日々課題が出たり、小テストの勉強が必要になるのですが、私はそれらをしっかりこなしていくうちに勉強の習慣を身につけ、課題以外の自主的な学習に取り組むようにもなりました。

純心の先生方は面倒見がよく、生徒の雰囲気もとても素敵です。私は純心で新たな目標を見つけることができ、学習の基礎も身につけることができました。私は 3 年間この学校に通い、学習することができてよかったです。皆さんもぜひ純心で充実した学校生活を送ってほしいです。

T.K さん

北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション・作業療法学科

進学予定

高校から純心に入学し、3年間充実した学校生活を送れたと感じています。純心の学園標語に「マリアさま いやなことは 私がよろこんで」という言葉があります。そんなカトリックミッションスクールである純心で、優しさと思いやりの精神を学ぶことができました。

私は高校3年間で様々なボランティア活動に参加しました。最初、私はボランティア活動をする気はあまりありませんでした。しかし、高校で出会った友人の影響で、保育園や老人ホーム、マラソンボランティアなど、様々なボランティア活動に参加することができました。純心でのボランティア活動などの経験は、親戚の影響で人を助けることのできる医療系の仕事に就きたいという私の思いをより強くしました。

高校1年生のころから進路研修があるなど、進路について考える時間が多くあったおかげで、高校2年生の夏には進路と将来の夢が決まりました。また2023年度から始まった FYM プロジェクトで、高大連携している北里大学に、講義を聞きに行くことができるようになりました。医療衛生学部の講義を大学生とともに受けることで、この大学で学びたいという思いが強くなりました。

私は、悩んだときに学年問わず相談に乗ってくれる先生や友達に出会えたおかげで、納得できる進路を決めることができたと思います。皆さんも、ぜひ純心で楽しく充実した時間を過ごしてください。

K.T さん

津田塾大学 学芸学部 英語英文学科 進学予定

純心では、英語に触れる機会がとても多くあります。この環境があったからこそ、自分の進みたい道を見つけることができたと思います。

純心で中学2年生のときにイングリッシュキャンプに参加し、様々なゲームや異文化交流を通じて、それまで苦手意識を持っていた英語が楽しいと感じるようになりました。それからはスピーチコンテストやエンパワーメントプログラムなど様々な英語の活動に参加して、もっと英語を学びたいと感じるようになっていきました。また、学年の枠を越えて行われる「英文法コンクール」で、上位にランクインすることができ、自分の英語力に自信が持てるようになりました。そんなとき、現代社会の授業で「日本は、政府が目標とする水準の英語力を持つ中高生が50%以下である」という新聞記事を読み、多くの中高生が英語に苦手意識を持っていると知りました。私はこれがきっかけで「より多くの中高生に英語を楽しいと思ってもらいたい」と考えるようになり、英語の教師になりたいと思うようになりました。

私の目指す教師像は、まさに純心の英語の先生方です。先生方は、生徒1人1人の理解に寄り添ったり、どうしたら生徒たちが楽しく英語を学べるのかを探究したりと、本当に生徒のために一生懸命に関わってくださいます。私も先生方のような英語教師になって、より多くの生徒たちに英語の楽しさを伝えることができるよう、これからも精進していきたいです。